

大成建設は「2008 土壌・地下水環境展」に出展いたします。

土のクリーニングはおまかせください。

豊富な実績を誇る、大成のトータルエンジニアリングで、ムダなく解決を。

**確かな技術と数多くの実績で、土壌汚染対策に貢献**

大成建設は、1991年から現在に至るまで土壌汚染の調査工事820件、対策工事657件（2008年3月末現在）の豊富な実績に基づく経験と、土壌と地下水についての多彩な知識の上に、確かな技術でお客様に最適な解決策をご提供します。

**ハード・ソフトの両面から、幅広いニーズに対応**

大成建設は、調査工事や対策工事を請け負うだけのエンジニア集団ではありません。ニーズに即した技術の提供はもとより、計画がスムーズに遂行できるようあらゆる面から支援するとともに、土地の汚染リスク低減の手法についてもご提案します。

# 2008 土壌・地下水環境展

会期：2008年10月1日（水）～10月3日（金）

10:00～17:00（最終日は16:30終了）

会場：東京ビッグサイト 東2ホール（大成建設ブース G-48）



**テーマ 1** ベンゼン・シアンンの原位置浄化技術(注水バイオスパーミング工法)

10:30~  
13:00~  
15:00~

ベンゼンの浄化を従来工法の約1/2の浄化期間で達成し、またシアン化合物にも適用可能な、画期的な高性能バイオ浄化技術(土木学会環境賞受賞)を国内最大規模の原位置浄化事例を交えてご紹介します。

**テーマ 2** 操業中の工場における汚染リスク診断と浄化対策

11:00~  
13:30~  
15:30~

汚染拡散予測等のリスク診断法や、リスク低減手法としての工場建屋下の汚染源浄化技術(BCP工法シリーズ)及び汚染地下水の拡散防止技術(マルチバリア工法)をご紹介します。

**テーマ 3** 土地売買における土壌汚染の問題とリスク対策

11:30~  
14:00~  
16:00~

土地売買の際、汚染調査はどこまで必要か?動き出した法改正を目前に、最近の汚染リスクに対する考え方やとり組み方を解説し、土地の汚染リスク低減の手法をご紹介します。

**テーマ 4** 当社の事例紹介

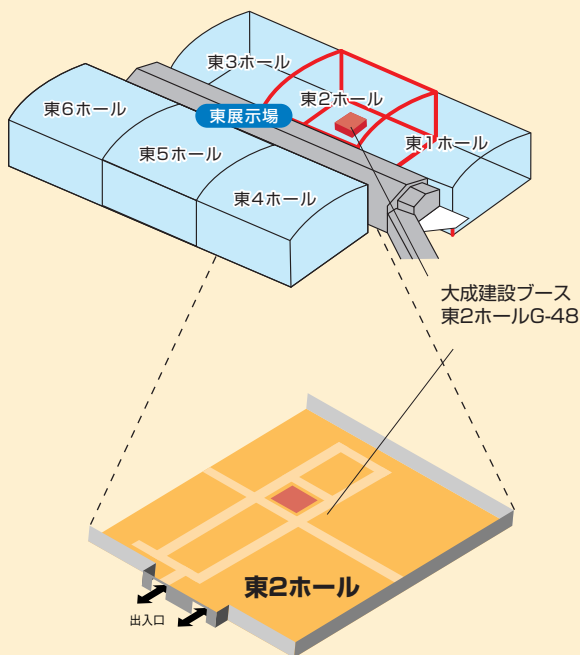
12:00~  
14:30~  
16:30~

土壌・地下水汚染対策は、実際にどの様に行われているのか? どの様な土壌・地下水汚染問題をどのような手法で解決したか? 豊富な経験を基にした、大成建設のソリューションを紹介いたします。

**【ビデオ上映】**

豊富な技術が、多様な汚染物質・地盤への対応を可能にします。当社保有技術のラインアップを画像でご紹介します。

**ビッグサイト内 会場マップ**



多くの方にご来場いただいた  
**2007 土壌・地下水環境展**

